

週刊住宅

2020年(令和2年)11月23日号

NO. 2935 (毎週月曜日発行)

年ぎめ購読料 18,164円 本体・送料込み(税込み19,980円)

発行所 株式会社週刊住宅タイムズ
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-4 巴ビル

電話:03-3234-2050 FAX:03-3234-2070

発行人 週刊住宅タイムズ 代表者 鈴木美由紀

2020年6月17日 第三種郵便物認可

問い合わせ:info@sjt.co.jp 情報提供:press@sjt.co.jp



CFネット流

新・大家実践塾

130

「相続対策物件を買う」

地主に相続対策物件の紹介を続けて15年以上になる。その結果、分かったことがある。
不動産市況・建築費などの条件により、紹介する物件のタイプは変化していくが、「相続対策物件として良い物われる物には、一定の法則がある。ひと口に不動産投資といつても、その手法はさまざま。一般的なものだけでも、アパート投資、一棟マンション投資、ワンルーム投資、戸建投資などがある。それぞれ成功している投資家がい

て、それに関するネット情報や書籍などもあふれかえっている。ひとつ一つの理論の多くは理に適っている。ただ、問題はその基準が「相続対策物件を探してい

て、それに関するネット情

件を購入したら、逆に相続税が増えてしまった。

では、なぜこのような問題が生じてしまうのか?

リーマン投資家のネット

報・書籍などをあふれかえ

税が増えてしまった。

ト情報や、不動産投資本

で、それに関するネット情

件を購入したが、手間

がかかりすぎる。それほど

不動産経営に興味がある訳

でも無いのに、一番大切な

「時間」を失うのは耐えら

べて、それに関するネット情

件を購入したが、手間

がかかる。それほど

不動産経営に興味がある訳

でも無いのに、一番大切な

「時間」を失うのは耐えら

べて、それに関するネット情

件を購入したが、手間

がかかる。それほど

良い物件は一定の法則がある サラリーマン投資家と違った目線も

るあなた」にとって、理にれない。
・資産の大半を一つの不動産にしてしまい、兄弟で争続になってしまった。
・物件規模が大きすぎて、売却しにくい。
・銀行が融資しやすい物などなどである。

はそれほど豊富ではない。
・絶対数はサラリーマン投資家が多いことと、地主が相続対策に成功しても、サラリーマン投資家の場合と比べて、成功体験を自ら公開する人は少ないことがその理由。多くの地主が、サラ

■鎌倉鑑定 小林雅裕

